

平成29年度 冬季休業中の過ごし方について

種子島高等学校生徒指導部

○ 規則正しいリズムで、心身ともに充実させる

冬季休業中の様々な体験活動は、心身を鍛え、健やかでたくましい心と体を育てるとともに家庭や地域社会において、自主的な生活態度を育てるいい機会です。

○ 事故のないように十分注意する

冬季休業中は行動範囲も広がり、事故に遭うことも予想されます。交通ルールを遵守し、事故に遭遇しないよう心掛けること。

○ 問題行動等を起こさないように十分注意する

冬季休業中は問題行動が起こりやすいものです。軽はずみな行動のないよう十分注意すること。

● 注意事項

- (1) 時間の厳守について
 - ・ 夜間(日没後)の外出、外泊は禁止する。
- (2) 禁止事項について
 - ・ 不健全な娯楽場(ゲームセンター等)への立ち入り。
 - ・ 窃盗、恐喝、暴力行為、飲酒、喫煙、薬物乱用等の反社会的行為。
 - ・ 不適切な男女交際。
- (3) カラオケボックスへの入室について
 - ・ 入室は保護者同伴とし、22時までとする。
- (4) 交通安全面について
 - ・ 道路交通法に従い、安全面に十分配慮し、違反・事故の防止に万全を期すこと。
 - ・ 自転車は必ず施錠すること。駐輪の際には、他人の迷惑にならないようにすること。
 - ・ 徒歩や自転車の運転中は、携帯電話(スマートフォン)等を使用しないこと。
 - ・ 無免許運転、速度違反、二人乗り等、交通法規に抵触することは絶対にしない。
- (5) アルバイトについて
 - ・ 担任と十分に相談した上で、条件に合致し、事前に申し出た場合に認める。
(無届けでアルバイトを行った場合、特別指導も含めて厳しく指導する)
- (6) その他
 - ・ 校外における服装は、種子島高校生として品位を保った着こなしをする。
 - ・ 携帯電話(スマートフォン)・インターネットは適切に利用する。(犯罪行為に巻き込まれないように、また、いじめやトラブル等が絶対に起こらないようにすること)
使用時間は、21時までとする。「21時OFF」(相手に迷惑をかけないマナー)
 - ・ 事故や問題行動等が発生した場合、直ちに担任または学校へ連絡すること。